

2009年5月22日

各位

ニューインディア保険会社

火災保険の適正な募集態勢等に関する点検について

1. 点検の内容

2008年4月から2009年3月末までに契約いただいた火災契約（12,929件）について、点検を行いました。

点検方法は、構造級別の誤り、各種割引漏れ、保険金額設定の誤りの生じている可能性のある契約を抽出し、契約内容の確認、現地調査、お客さまに対して改めて物件の確認を行うなどの方法で、契約内容と保険料の適否について点検・調査を行いました。

2. 点検の結果

点検の結果、構造級別判定誤りが1件、割引の適用漏れが1件の契約があり、これらの契約について、契約内容の訂正と差額保険料の返還が必要であることが判明いたしました。

	構造級別誤り	割引適用漏れ	合計
返還対象 お客さま数	1名	1名	2名
お客さまへの 返還金額	2,352円	181,877円	184,229円

(注) お客さまへの返還金額は、差額保険料に利息（年6%複利）を加算した金額です。

3. 契約内容の訂正と差額保険料の返還

保険料の返還が必要であることが判明したお客さまへは、契約内容の訂正とお支払いいただいた保険料と正当な保険料との差額の保険料に利息を加算した金額の返還手続きをとりました。

以上

※FNLIA(外国損害保険協会)のHP上公表掲載中止に伴う対応について (Ref. FNLIA 2009 T-20)

本年より従前どおり「個社マター」として、結果を公表した場合は、HP上に公表いたします。

2009.6.18 経営企画部